

# 国民保護に関する各種 の取組みについて

平成22年 2 月 3 日

横須賀市国民保護協議会



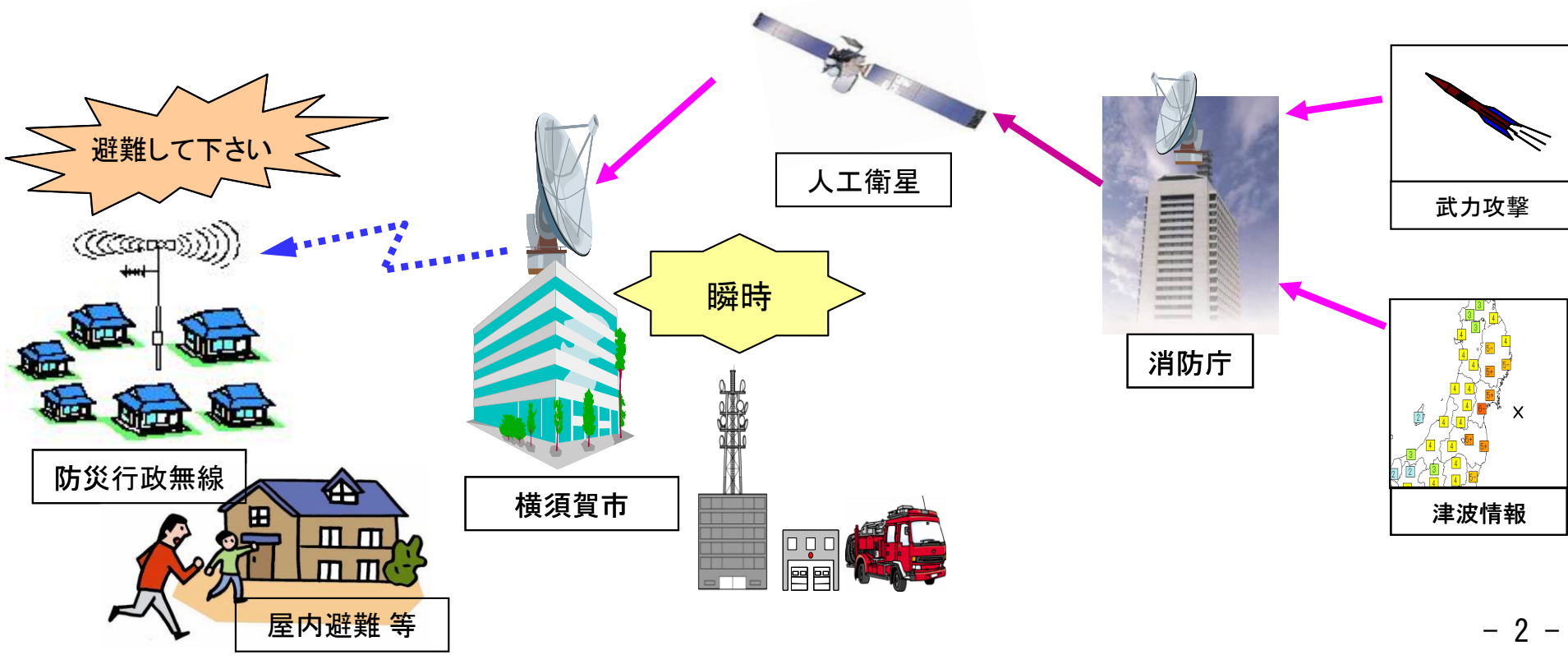
# ○ 報告事項

## (1)平成21年度 事業報告

- ・全国瞬時警報システム(JーALERT)の運用
- ・平成21年度国民保護訓練(H22.3.16)の概要
- ・その他(危機管理関連業務)

# ○ 全国瞬時警報システム(J-ALERT) の運用〔J-ALERTシステムとは〕

津波警報、弾道ミサイル発射情報など対処に時間的な余裕のない事態に関する緊急情報を、人工衛星を用いて送信し、防災行政無線を自動起動することにより、住民へ瞬時に伝達する仕組み



# ○ 全国瞬時警報システム（J-ALERT） の運用〔横須賀市の状況〕

- ・平成21年3月から稼働
- ・当初の放送項目は、武力攻撃事態等における警報、緊急対処事態等における警報
- ・平成21年11月から緊急地震速報、津波警報・大津波警報の放送にも対応
- ・現在のところ、J-ALERTシステムの自動起動による放送実績なし

# ○ 国民保護訓練

平成19年度：図上訓練



平成20年度：実動訓練、本部訓練、図上訓練



平成21年度：避難誘導訓練

# ○ 平成21年度国民保護訓練の概要

日時：平成22年3月16日（火）10時～12時30分

避難誘導訓練

- ・市立総合高校
- ・ペリー公園
- ・久里浜岸壁
- ・陸上自衛隊久里浜駐屯地

監修：防衛大学校 宮坂 直史 教授

# 訓練目的

- 1 円滑な避難誘導の実施、避難誘導マニュアルの検証及び改訂内容の検討
- 2 事案対処機関相互の連携強化
- 3 事案発生現場からの情報伝達体制の確認

## 訓練の事案想定

緊急対処事態認定（東京都、神奈川県）下において、市立総合高校付近で爆発物を搭載した不審車両が発見され、国は半径300mを要避難地域とし、エリア外への避難誘導を実施する。

# 訓練内容

## ①要避難地域の警戒訓練(総合高校周辺)

総合高校付近で爆発物を搭載された不審車両が発見されたことに伴って、国・県は 周辺半径300メートルのエリアを要避難地域に設定した。

警察は、要避難地域への市民の立入り等の制限を主要な道路等で実施(想定)する。

市は、要避難地域への広報(広報車、一斉FAXの活用及びFMブルー湘南の協力 等)を実施する。

## ②現地調整所設置及び運用訓練(久里浜駐屯地)

要避難地域の警戒及び避難誘導を適切に実施するため、現地調整所を設置する。

現地調整所において、各機関が情報を共有し、各対策において連携できるように調整所を運用する。



# 訓練内容(つづき)

## ③避難誘導訓練(総合高校～ペリー公園)

関係機関の誘導により近隣住民役・通行人役(100名程度)を一時避難場所であるペリー公園まで徒歩避難する。

ペリー公園到着後、市職員及び関係機関の誘導により、バス等で指定された避難場所(想定:神明小学校→実動:総合高校)へ移動する。

## ④避難施設受け入れ訓練(総合高校SEAホール)

一時避難場所から避難施設へ到着した避難住民の受け入れについて、名簿の作成及び市対策本部への情報伝達など避難施設到着時の対応を実施する。

## ⑤市対策本部等との情報連携訓練(久里浜駐屯地)

各対策状況を市対策本部において集約し、市本部事務局から関係機関へ情報伝達を実施する。

# 避難者の動き



# 当日の流れ

- 9:30 : 現地集合 訓練開始前の最終打合せ
- 10:00 : 訓練開始
  - 現地調整所へ各機関参集
  - 警戒広報開始
- 10:15 避難誘導開始
- 11:00 一時避難場所へ移動完了
  - 周辺住民役は、車両等にて避難施設へ移動
  - 模擬避難として、海上自衛隊の艦船での避難を体験
- 11:15 避難施設到着後、名簿作成などの受付を実施
- 11:30 訓練監修者からの総括及び全体討議

# 訓練参加機関

## 神奈川県

神奈川県警察(本部、浦賀、横須賀、田浦)

陸上自衛隊(第31普通科連隊、通信学校)

海上自衛隊(横須賀地方総監部)

海上保安庁(横須賀海上保安部)

横須賀エフエム放送(株)(FMブルー湘南)

横須賀市消防団、横須賀市

# ○ その他（危機管理関連業務）

## 〔北朝鮮の飛翔弾への対応〕

- 平成21年4月5日発射
  - 衛星の発射実験（北朝鮮側）
  - 大陸間ミサイルの発射実験（アメリカ側）
- 国は「普段どおりの生活をするように」
  - 4月4日前後1週間内に東北地方を通過する
- 本市の対応
  - 4月4日（土）5日（日）の両日、危機管理課職員が24時間体制で待機し不測の事態に備えた



# ○ その他（危機管理関連業務）

## 〔新型インフルエンザへの対応〕

- 危機事案対策本部設置（21.5.1～22.1.27）
  - 本部員会議を3回、関係部局長会議を5回
  - 横須賀市医師会及び市内各医療機関と連携を密にし、迅速で適切な医療の供給
  - 広報よこすか号外を2回発行、注意喚起チラシの配布、ホームページ上での特設コーナーの開設など、積極的な広報
  - 手洗い方法を全ての市の施設のトイレに掲示
  - 学級閉鎖などの基準を定め、感染拡大を防止

# ○ その他（危機管理関連業務）

## 〔防災、危機管理カレンダーの作成〕

### ■ 防災・危機管理の市民への啓発

- 万が一事態における避難や対応を適切に実施するには、市民の意識が重要
- 1年間、目に留まることによる、啓発効果を期待
- 最終面に各種の情報を一覧化
- 1万部を作成し、市民へ配布





# ○ 報告事項

## (2) 平成22年度 事業予定

- ・国民保護計画の改訂
- ・国民保護訓練



# ○ 国民保護計画の改訂

## 〔改訂理由〕

- 上位計画である神奈川県国民保護計画が国の基本指針の変更に伴う改訂（H22.7）が予定されており、この修正事項を反映させるため
  - 現地調整所の設置について
  - 合同対策協議会の開催について
  - 安否情報システムの運用開始に伴う変更
- 本市地域防災計画改訂（H22.3予定）との、整合を図るため
- その他の時点修正を行うため

# ○ 国民保護計画の改訂

## 〔改訂スケジュール〕

| 時期      | 内 容                 |
|---------|---------------------|
| ～22年7月  | 事務局による、情報収集・改訂素案作成  |
| 22年7月   | 国民保護協議会幹事への素案の提示    |
| ～22年10月 | 関係機関との調整            |
| 22年11月  | パブリック・コメント          |
| 23年1月   | 国民保護協議会幹事会開催、改訂案の確認 |
| 23年2月   | 国民保護協議会開催、改訂案の承認    |
| 23年3月   | 神奈川県知事との協議 → 計画改訂完了 |

# ○ 平成22年度国民保護訓練

- 平成19年度から実施している国民保護訓練は、図上訓練、実動・本部訓練、避難誘導訓練と主な訓練が本年度で一通り終了する。
- 国民保護に係る事案は、様々なケースが想定され、また、実体験もないことから、事案の推移や特徴を理解することが難しい。
- 22年度は図上訓練を実施することを予定しており、本年度の訓練結果等を踏まえて、具体的な内容を検討する。

# ○ 平成21年度国民保護訓練へのご協力について

## 〔避難住民役(エキストラ)動員のお願い〕

- 避難誘導を検証する訓練には、相応な数の避難住民役の参加者が必要です。
- 関係機関の皆さまに、ぜひ避難住民役としてのご参加をお願いいたします。
- 詳細は、事務局からご連絡いたします。